

— 安全衛生対策充実で安心して和やか働くことのできる職場づくり —

株式会社 菊家

所在地 由布市挾間町
業種 製造業
事業内容 洋菓子、和菓子、焼菓子の製造販売など
設立年 昭和 31 年
従業員数 〔本社・工場〕
222 名（うち 65 歳以上 30 名）



高年齢者雇用制度

定年は 60 歳。再雇用は原則 65 歳までだが、内規により 68 歳まで雇用が可能。

シニア雇用の背景・取組

人材の確保と技術の継承のため、経験豊富なシニア従業員を多く再雇用しています。

定年は 60 歳ですが、ほとんどの従業員を定年退職後 68 歳まで再雇用しており、近い将来上限年齢を段階的に 70 歳まで引き上げることも検討しています。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

シニア従業員には、新しいことを覚えるのではなく、これまでやってきた経験が活かせる作業についてもらうようにしています。また、本人の希望を尊重しつつ、体力的な負荷がなく、飽きがこないように各部署をローテーションで仕事ができるようにしています。

作業場の安全面や衛生面にはいつも気を配っており、安全面では、つまづき転倒してけがをしないように、文字が大きく見やすい注意札の設置や機能性が高い靴への変更、床の材質を柔らかいものに変更するなどの対策を行っています。

また、衛生面では、インフルエンザの予防接種費用の一部を会社が負担し、全員接種できるようにするなどの指導を行っています。

活躍シニアのご紹介 佐野 勤さん（70 歳）

課長職で定年退職後、引き続き再雇用され、現在は洋菓子部門の仕込みを担当しています。

職場は 30～40 代の若い人が多いのですが、和気あいあいとしていて年齢差によるギャップは全く感じません。社内イベントや飲み会などには自分から積極的に参加して若い人とコミュニケーションをとるように心掛けています。

今はサポート役に徹していますが、過去の立場にとらわれず、仕事のなかに楽しさや面白さを見つけること、何事にも謙虚さを持つことが大事です。やる気があれば何でもできます！



佐野さん